

有 償 資 金 協 力
2011年度（第1期）対ベトナム円借款
交換公文（E/N）署名・交換

平成23年6月14日
在ベトナム日本国大使館

1. 6月14日（火）16時より、ハノイの計画投資省において、我が方谷崎泰明駐ベトナム特命全権大使、ベトナム側ヴォー・ホン・フック計画投資大臣の間で、2011年度第1期案件として供与決定された以下の2件の円借款事業（総額409億4千6百万円）に関する交換公文への署名・交換が行われた。

（1）南北高速道路建設計画（ダナン～クアンガイ間）（第一期）

供与限度額：159.12億円

ベトナム南北高速道路網のうち、中部のダナン～クアンガイ間において、高速道路（片道2車線、全長約131.5km）を建設するもの。

（2）南北高速道路建設計画（ホーチミン～ゾーザイ間）（第二期）

供与限度額：250.34億円

ベトナム南北高速道路網のうち、南部のホーチミン～ゾーザイ間において、高速道路（片道2車線、全長約55km）を建設するもの。

2. 式典において、フック大臣より、日本が震災に直面し困難な状況の中、ベトナムへの支援を行うことに関し深く感謝する旨述べられた。

3. これに対し、谷崎大使より、以下のスピーチを行った。

（1）今回署名する南北高速道路の2区間はいずれも大変重要なプロジェクトである。ベトナムの物流等に大きく影響を与えるものと期待している。

（2）今回署名により5億米ドルを超える額の供与となるが、震災後の日本国内で様々な議論がなされ、ベトナムへの経済援助については変更はしないという結論に至り、駐ベトナム大使としては非常に嬉しく感じている。

（3）ベトナムは、本年1月に共産党大会、5月に国会選挙、7月に新国会の招集と節目の年である。社会経済開発5か年計画や社会経済開発10か年戦略も策定されることとなっており、これらの実現に日本も引き続き協力して参りたい。

(4) フック大臣にも先月末から今月頭にかけて、訪日していただき感謝している。震災後3か月ほど経過しているが、ベトナム政府及びベトナム国民からの暖かい励ましの言葉や義捐金に改めて感謝申し上げる。



(了)